

リニューアルした市街地巡回バス「はまなす号」

すでにご存じの方も多いと思いますが、2月から「はまなす号」の車両が新しくなりました。

車両デザインが一新されたほか、お客様の要望を調査し、乗降口のステップと床の段差を低くし、高齢者や子どもが乗りやすい環境にしました。さらに、これまで両側2列だった座席が2列と1列に変わりました。最近では降車ブザーを押しやすい位置に変更しました。

はまなす号とは

「はまなす号」は、2回の試験運行を経て、15年6月から本運行が始まりました。

このバスは次の目的により運行されています。

- ① 公共施設への足の確保
- ② 商店街への足の確保
- ③ 交通弱者のための交通手段

④ 幹線道路中心の路線バスではカバーできない生活路線への運行

バスは1日8回、1周14・6キロのコースを1時間で回ります。各停留所へは、毎時間、同じ「分」にバスが来ます。例えば、文化会館前は9時16分、10時16分、11時16分という具合に、利用者にとってわかりやすい時刻体系になっています。料金は1回150円で、定額制となっています。降りる時に150円を払えばいいだけです。しかし、運賃収入だけで運行費をまかなうことはできません。足りない分は、市が運行費を出しています。

乗車をして

百聞は一見にしかず。見ると聞くでは大違いといえます。これまで1回も乗ったことのないわたしたちは、路線図を眺めるだけでは感覚がわからないということ、さっそく乗車してみました。

この日は雪が降っていました。乗客



車両デザインを一新したほか、段差や座席も改善しました。



は10人前後で降りる人がいれば乗ってくる人もいて、お客さんがとぎれることはありませんでした。

乗る人が多い停留所はだいたい決まっています。柳町プラザ都前や大瀬団地前、バスステーションといった停留所です。バスは小型な分、小回りが利くので比較的、幅の狭い道にも入ってきます。運転手さんは乗る人、降りる人に声をかけて対応してくれますし、お客さんが席につくまで発車しないなど親切で丁寧な運転をしてくれます。お客さんからの評判もとても良いのだそうです。

運行コースは、市内の公共施設や病院、商店街などの前に停まって大変便利です。実際、乗車してみても、利用の仕方によってはかなり「使えるバス」です。みなさんも一度、乗ってみませんか？

◎時刻表 月～土曜日 午前9時発～午後4時発 日曜日 午前10時発～午後3時発

停留所名	能代バスステーション	大町	清助町新道	清助町第三	清助町第一	後町	大手町	柳町公園前	柳町プラザ都前	東町	能代駅前	追分町	文化会館前	中和通り	出戸	社会保険病院前	サンビュー秋田前	養蚕脇	西赤沼	東大瀬	大瀬団地前	彩霞長根	二中前	出戸本町交差点	花園町	卸売市場前	鳥小屋	青葉町	サンウッド能代前	能代合同庁舎前	景林町	住吉町住宅	淳城第三小学校前	樽子山	能代駅前	島町	横町角	市役所前	市民プール前	能代ふれあいプラザ前	能代バスステーション
9時～16時	00	01	02	03	04	05	06	08	09	10	12	15	16	18	19	20	21	22	23	24	27	29	30	31	32	34	35	36	38	39	41	43	44	45	47	49	51	52	54	59	00

※毎時間の同じ「分」にバスが発車します。元旦は、終日運休です。